

スタッフの満足が、ゲストの満足へと繋がる。
新時代のもてなしと働きかたを実践



TOP MESSAGE

社員が「善く生きること」を大切に 「善い経営」を心がけています

社長業を拝命して以来、最も心がけているのは、収益を念頭に置いた「良い経営」よりも「善い経営」をしていくこと。CSRや環境への配慮、地域奉仕や従業員満足度などさまざまな項目が入り、「旅館業本来の目的ではないこと」に力点を置いた経営ができるか、ということでもあります。「いかに善い経営をするか」は「いかに善く生きるか」ということと同義語です。人間の生活の営みにはさまざまな場面があります。もちろん仕事も大切ですが、家庭や地域にも目を広げ、社会人として揺るぎない個を確立することを目指していただきたいと思います。



個々の自立を
応援します



profile
代表取締役社長 佐藤 勤三郎
(2005年8月より現職)



1 直接ゲストと触れ合う機会が多い接客係。滞在中のゲストのあらゆるお世話をするのが仕事だ。2 行き帰りの対応だけでなく、秋保町内の道案内や観光案内などもフロント係の重要な仕事。地域への興味や関心が活きる。3 調理係は高卒の新卒採用がメイン。経験を積みながら資格取得に挑戦できる。4 宿の第一印象を決めるお出迎えは、お客さまの旅の疲れを労い、歓待の意を笑顔で表す。お帰りの際は、元気に「行ってらっしゃいませ」。5 「ダイニング御厨」で給仕をする販売課のスタッフ。ワインの勉強もしているそう。

会社情報

- 設立 平安期
- 代表 佐藤 勤三郎
- 資本金 5,000万円
- 従業員数 331人(男135人/女196人)
※うち外国人採用3人

〒982-0241
仙台市太白区秋保町湯元宇字薬師28
TEL/022-398-2233
FAX/022-398-2168
<https://www.sakan-net.co.jp/>

求人情報

- 初任給 大卒190,000円(内7.9時間の固定時間外手当含む)、短大・専門卒160,000円(内9.2時間の固定時間外手当含む)
- 福利厚生 男女単身寮完備、従業員食堂、社内休憩室完備(個室)、永年勤続賞(3年、5年勤続者対象)、育児休業、退職金制度(勤続3年以上)
- 休日休暇 年間105日(シフト制で月8日前後公休)、リフレッシュ休日、リフレッシュウィーク休日、誕生日休日、有給休暇、育児休業、介護休業、慶弔休日
- 職種 総合職(フロント、接客、営業、予約など旅館業全般)
- インターンシップ受け入れ/あり ■ 大学生アルバイト受け入れ/要問合せ
- 採用担当者連絡先/TEL022-398-2231(総務部総務課高橋)

CORPORATE RESEARCH

- 会社案内請求
- 自社説明会
- 会社見学

採用ページはコチラから



マイナビ リクナビ

採用までの流れ

- ① 説明会参加
(個別対応型・5月中旬予定)
- ② 一次選考(5月下旬)
- ③ 役員面接(6月上旬)
- ④ 内定

江戸時代に仙台藩から湯守に任命されてから現在まで、変わらない誠意と真気で訪れる人を包み込む。



8



9

8 ひとり暮らし用の1Kとシェアハウス用の3DKとを擁する「フォーシーズンズ」は家賃1万3000円から。男性限定の寮は7,500円から。
9 陽当たり良好の1Kタイプは設備も充実。電子キーロックでセキュリティも安心。



(写真提供)
G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議
公式ホームページ Photo Library

7 2016年開催のG7では財務大臣会合の会場として各国の要人をもてなし、ホスピタリティの高さで国際的にも注目された。

たい”と思える目標的存在です。体力的なものや将来性で女性より男性よりも期待を低く持たれがちですが、『佐勤』にはそうした男女格差がありません。性差や年齢差、個人差を補い、全員が働きやすい環境をつくらう、という気遣いはちゃんとある。それがとても魅力です。そう語るのは、予約課の大原香美さん。「教育体制は、徹底した実践主義。マニュアルに頼るのではなく、自分の身をもって体現します。私たちもお客さま一人ひとり違う存在ですから。そして、役職ではなく“さん付け”で呼び合っている。年上の人から率先して挨拶すること、全員が対等で

大切な仲間だ、という意識が高まり、意見や要望を言いやすい風通しのいい職場が実現しています」
充実の福利厚生が仕事と暮らしを支える
『佐勤』には、高校新卒で入社した10代のスタッフも多し。初めての就職、初めての親元からの独立へのサポート体制も充実している。ひとり暮らし・シェアハウス・寮と希望に合わせた住居が格安で用意され、社食も充実。仙台市街地へ行くときにはシャトルバスも利用可。住み心地の良さに独身時代のすべてを寮で過ごした人や、5年で300万円の貯金を達成した

人もいるという。
新たな千年を見据える『佐勤』では、広域な「着地型観光」を提案する旅行代理店「仙台ヘリテージツーリズム」を設立。これは宮城を訪れるお客さまに観光スポットや文化施設、食事処などの各地域の魅力を感じていただけるような、快適な旅を手伝うというもの。旅館に固執することなく、心に響く旅のかたちをもてなしのダイバーシティを実現するために、若手の育成が大きな鍵となるだろう。

秋保の名宿、そのもてなしの根幹には働く人の笑顔がある

サービスのすべては接客の中にある

東北最大都市・仙台の奥座敷である秋保温泉。帝や名だたる武将たちに愛された癒しの湯の守り人として、千年の歴史を湯とともに紡いできたのが『佐勤』だ。当主である佐藤勤三郎氏は34代目。歴史の重さを双肩に担いつつ、常に新たな時代におけるもてなしの在りかたや、自らを含むスタッフの働きかたをより良きものへとブラッシュアップしてきた人物だ。

接する業務でなくても、一人ひとりの仕事は必ずお客さまの楽しみや喜び、満足感に繋がっています。ですから『佐勤』は、顧客満足度向上の大前提に従業員満足度の向上があると考えています」
社長である佐藤勤三郎氏自ら、毎日の朝食会場に立つのもその考えの一環。『佐勤』を訪れたほぼすべてのゲストが利用する朝食会場で、一スタッフとして大勢のスタッフと連携しながら接客を行う。それは、ゲストのいきいきとした本音に出合える場であり、さまざまな部署のスタッフと対等なやりとりができる貴重な場でもある。

世代や性別の壁を越えた働きやすい環境も『佐勤』の魅力だ。横山京子さんは、地元高校を卒業して入社、ルーム係として勤めたのちに松島「松庵」の支配人に抜擢。今では『佐勤』の接客支配人として全体の統括にあたる。さらには、その間に結婚と出産を経て、産休や育児も十分にとり、現在も21時以降の勤務はなし、子供の学校行事の日には休み、と家庭優先の働きかたを実践している。「おもてなしを仕事とする人間として、また働く女性として、横山さんはこうあり



1 ルーム係から接客支配人へ。働く女性の目標的存在であり、『佐勤』のスタッフのお母さんの存在として頼られている横山京子さん。

先輩社員に聞きました うちの会社のココが好き!ココがビックリ!

チャレンジは恐れずに! 失敗も最大限に評価

お客さまのためになるアイデアなどを思いついたら、ためらわずに提案を。失敗してもちゃんと評価してくれるし、自分なりの工夫が次の一歩に繋がります。

若手もベテランも社長も、 みんな一緒に働く仲間

佐藤社長は、毎朝私たちと一緒に朝食会場に立って働きます。同じ空間で働くことでアドバイスももらったり提案を聞いてもらったり、絶妙な一体感が生まれています。

若手の輪は成長の場。 何でも聞こう・話そう

若手が中心となるミーティングや研修も盛りだくさん。先輩からの体験談、時には社長から直接の講話もあり、さまざまな考えや経験を吸収することができます。

海外旅行にも最適な 大型連休がとれる!

年に一度の「リフレッシュ6連休」で、海外へもひとつ飛び! 混雑日を選んでプランを立てて、仲間と楽しんでいきます。「リフレッシュ3連休」は年2回あります!

初めてのひとり暮らしも 安全・安心・大充実

職場のすぐ近くに多彩なタイプの社員寮が充実しています。仕事も生活も不慣れな間は同期とシェアハウス、慣れてきたらアパート仕様1Kタイプも選べます。

世界的イベントの舞台に。 日本を代表する宿を誇る

VIPの宿泊やパーティーなど、数々の世界的大舞台を経験できます。ドキドキですが無事に成功した後、の充実感他では味わえない自分だけの宝物です。

暮らしの基本である 「食」も魅力たっぷり

普段は社食で栄養バランスに気を配ったおいしいごはん。寮の近くにはコンビニやレストランもあり、おはぎで有名な「さいち」では自炊の食材も手軽に買えます。

お客さまの満足が 明日への活力に

「また来たよ」「次もあなたに担当して欲しい」。そんな声をかけていただくたびに「もっと頑張ろう」と思います。一生懸命さが報われる瞬間が、このお仕事の醍醐味。



6

6 秋保エリアに留まらず、広域で旅のプロデュース&サポートを行う「仙台ヘリテージツーリズム」がスタート。



4



5

4 秋保温泉の湯守として千年の歴史を紡ぐ宿「佐勤」。現代のニーズに合わせたモダンな要素も取り入れている。
5 「KYOU BAR LOUNGE & INN」では、ビジネスにも最適なシンプル&気軽なスタイを提案する。



2



3

2 松島の静かな湾に佇む「松島 松庵」では、三陸の幸満載の懐石料理とプライベートな寛ぎの時間を過ごせる。
3 巨理・鳥の海を一望する『わたり温泉 鳥の海』。はらこめしに代表される巨理の旬と大パノラマの温泉を楽しめる。